

たばこの煙から ママと赤ちゃんを守りましょう。

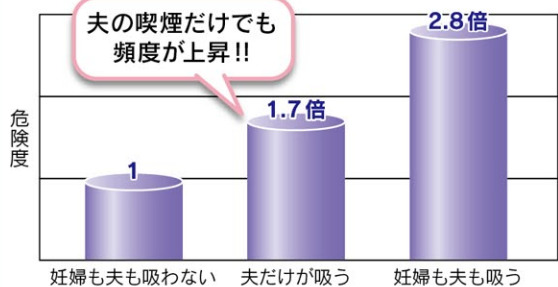
たばこの煙は胎盤を通じてお腹の中の 赤ちゃんに影響をおよぼします

妊娠中の影響

たばこの煙に含まれているニコチンは血管を収縮させるため、赤ちゃんに必要な栄養や酸素が届きにくくなります。

- ・発育の遅れ、低体重児の出生
- ・先天異常
- ・流産、早産、死産
- ・妊娠の継続、分娩時の危険の増加 など

● 妊婦と夫の喫煙と低出生児の頻度 (妊婦も夫も吸わない場合を1とした場合)



出典 中村正和、他：厚生指標、35：23-30,1998

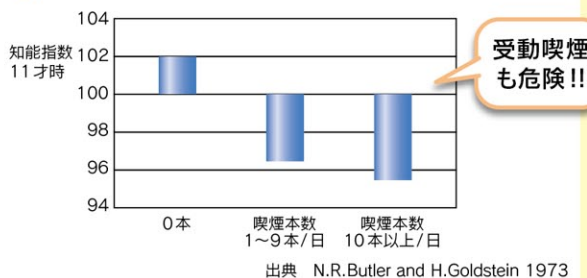
たばこの煙は子どもの健康に影響を 与えます

子どもへの影響

- ① SIDS (乳幼児突然死症候群)
- ② 気管支炎、喘息の呼吸器疾患
- ③ 風邪を引きやすくなる
- ④ 中耳炎
- ⑤ 身体の発育に影響
- ⑥ 脳の発達に影響 など



● 妊婦の喫煙と生まれてくる子の知能指数



授乳中の方がたばこの煙を吸うと、母乳にたばこの有害物質が含まれます。また、母乳の分泌も低下すると言われています。

子どもの誤飲事故 NO.1 たばこ

乳幼児が誤飲した場合、たばこの有害物質の吸収が早く、ニコチン中毒を起こす危険があります。

(厚生労働省 平成23年度家庭用品等に係る健康被害病院モニター報告より)

なぜ多いの？

- ・家庭内に喫煙者がいることが多い。
- ・誤飲事故は繰り返されることが多い。

こんな吸い方で安心していませんか？

妊婦や子どもの居る部屋では吸わない！
換気扇の下で吸っている！



たばこの煙の成分は…

- ・衣服や髪の毛に付着し、空気中に発散しています。
- ・喫煙した後の呼気からも出ています。

外出するときは、どんなお店が安心なの？

「とやま受動喫煙防止ステッカー」の表示を確認して、お店を利用する方法があります。

ステッカーには、「終日禁煙」「時間帯禁煙」「分煙」があります。

(富山県では、受動喫煙防止に取り組む店舗や施設が掲示しています。)

このマークが目印です。



禁煙坊や

<健康づくり協力店(飲食店)>

赤ちゃんやママの健康を守るには、家族みんなの協力が必要です。